

— 巻頭特集 —

株式会社大阪ケイオス

OSAKA CHAOS CO., LTD.

マツダ株式会社／松田英成
MATSUDA CO., LTD.

Hidenari Matsuda

株式会社新日本テック／和泉康夫
SHINNIHON TECH INC.

Yasuo Izumi

株式会社レイ・クリエーション／原田徹朗
RAY CREATION CO., LTD.

Tetsuro Harada



左)原田徹朗／株式会社レイ・クリエーション代表取締役。大阪ケイオスに参画する唯一のサービス業企業。 中)和泉康夫／株式会社新日本テック代表取締役。株式会社大阪ケイオスの代表取締役でもある。 右)松田英成／マツダ株式会社代表取締役。今回取材を行った「愚足庵」の主でもある。

今回集まっていたのは、株式会社大阪ケイオスの代表取締役である株式会社新日本テック代表取締役の和泉康夫氏、副社長で株式会社レイ・クリエーション代表取締役の原田徹朗氏、そして、大阪ケイオス設立時から参画しているマツダ株式会社代表取締役の松田英成氏。3人に『企業連携』をテーマに語りあっていただいた。

ものづくりの物語映像化に共感して結成

和泉 大阪ケイオスは、企業が持つ技術や価値を『ものがたり化』し、その情報を運用することで新しい文化や市場を創造しようという取り組みでして、19社が株主となって設立した法人を拠点にして活動しています。だから商売のビジネスパートナーを見つけるような活動は、優先順位が低いですね。

松田 活動スタイルは、各メンバーから出たパスを他のメンバー全員でパスしながらゴールに運ぶ感覚です。従来の製造業にありがちな下請けの待ち仕事ではなく、自分たちで仕事を作る「ことづくり」を目指して、中小企業が主体的にビジネスを生み出すべく取り組んでいます。

原田 当社はものづくり企業ではありませんが、大阪ケイオスで生まれた情報を積極的に発信する係ですね。当社の隣が大阪ケイオスの本社ですので、事務方も担当しています。

和泉 私が言い出しっぺということで、大阪ケイオスでは代表取締役になっています。この活動をさらにワクワクドキ

させるのが仕事かな。技術者としてそういった気持ちになるのは本業の方で日常茶飯事なんですけど、大阪ケイオスでは、一人の人間としてワクワクする『ことづくり』をしていきたいんですよ。

原田 私も大阪ケイオスでは一応副社長なんですけど、ほとんど関係ないですね(笑)

松田 私は展示会出展中に、和泉さんと映像作家の榎田さんに「映像やろう!」と声を掛けられて、思わず「分かりました」って握手したなあ(笑)

和泉 いやいや、そうじゃなくて(笑)。榎田さんという映像作家にお会いした時、「製造業のホームページは自社製品や技術のアピールばかり。見せ方によって集まる人や情報は変わるのに、ものづくり企業は見せ方を考えていませんね」と言われたんです。要は、製造業が製造だけしていても未来はない、ということなんですよ。そこで、製品の裏にある想いや物語を映像化して世の中につづければ、そこから新しいものづくりが始まるんじゃないか、と考えたのが発端です。そして一緒にやりたいと思う人に声を掛け、大阪ケイオスが生まれました。

飲み会のバカ話をシラフで議論して実現する

原田 最初は、各社が制作した映像をひとつのプラットフォーム上から発信しようと集まったんです。榎田さんが手がけた『東京ダウンタウンクール』の映像を見て、この大

阪版ができるんだろうな、と。

松田 あの映像を見た時、こんなのを作りたい!と思ったんです。映像をはじめとした情報を上手に運用すれば、さらに多くの方に会社を知ってもらえると考えました。

和泉 製造業が時代の流れについていくには、自己否定と自己革新が必要。だから自分の会社の今の事業だけを見て「これはやる」「これはやらない」なんて決めちゃダメ。自由な発想をする場所がないと、会社も製品も進化しません。私は大阪ケイオスを進化する場にしたいんですよ。

原田 大阪ケイオスだって、集まった当初は法人にする予定はなかったから、進化していますよね。

和泉 任意団体の方が楽でしょうが、活動用に共有の財布を作ろうと検討を重ねた結果、株式会社化を決めたんだよね。

原田 大阪ケイオスって他の団体と違うなあ、と感じているんですが、その違いって何でしょうねえ。

和泉 要は、夜の飲み会の席で浮かぶワクワクする企画や事業を、日中にシラフで実践するから楽しいんです(笑)

原田 確かに朝からいろいろと刺激的な話が飛び交ってる(笑)

和泉 面白くないとワクワクしないでしょう。自分たちがワクワクするような話を朝からして、それを実現するのが目指すところですからね。ただ、突拍子もないことをやってもダメで、これまでのストーリーときちんとつながっていないと絶対うまくいかないし、つながっているからこそ役者となる会社